

急性心筋炎の臨床的特徴と転帰の探索に関する調査

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものであり、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。また、研究のために、新たな検査などは行いません。

この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

1. 研究対象

2012年4月1日から2023年3月31日までの期間で、日本循環器学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設のうち、Diagnosis Procedure Combination DPC制度により医療報酬算定を行った施設において、急性心筋炎で入院治療を受けた15歳以上の患者を対象としています。

2. 研究目的

全国施設からの症例登録を行い、急性心筋炎で入院した患者の患者像と予後に関する因子を明らかにすることです。

3. 研究方法

日本循環器学会 IT/Database 部会より、研究対象者に合致する症例の情報として、「日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究」を目的とした、既に非識別化された J-ROAD（循環器疾患診療実態調査）データを入手します。主要評価項目として、発症後30日以内の死亡率を評価します。副次評価項目として、遠隔期の死亡率、入院期間、機械的補助循環離脱までの期間、医療費などを評価します。

4. 研究期間

倫理承認日～（西暦）2030年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、体重、身長、来院時意識状態、喫煙歴、入院時 ADL、併存疾患
主病名、機械的補助循環使用状況
他の入院中治療内容（心臓手術・人工透析・人工呼吸器・投薬内容など）

合併症の有無、心停止の有無、医療費、転機（転院、死亡、退院）など

6. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は行いません。

7. 研究組織

北里大学医学部 循環器内科学

近畿大学医学部 循環器内科

国立循環器病研究センター

北海道大学大学院 医学研究院 循環器内科学

九州大学大学院医学研究院 重症心肺不全講座

8. お問い合わせ先

研究代表者 名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授・室原豊明

島田市立総合医療センター 循環器内科 金森範夫 TEL : 0547-35-2111